

特定非営利活動法人チーズプロフェッショナル協会

会長 坂上あき

「国産チーズ競争力強化支援対策事業」に関する事業協力者の募集について

特定非営利活動法人チーズプロフェッショナル協会(以下、C.P.A.)では独立行政法人農畜産業振興機構の補助事業である「令和6年度国産チーズ競争力強化支援対策事業(ブランド化対策・消費拡大対策)」に関する事業協力者を募集します。

事業への協力を希望される方は下記に従いご応募ください。

記

第1 趣旨

C.P.A.では、国産チーズの競争力を高めるとともに国産チーズのブランド化対策および消費拡大対策として、海外のチーズコンテストへの出品および付随する展示会に出展し国産チーズの展示による認知度向上等の施策を実施することとしている。本事業を効果的・効率的に実行するため、事業協力者を募集する。

第2 募集対象となる事業

国産チーズ競争力強化支援対策事業の次の事業とする。

1. ブランド化対策事業
2. 消費拡大対策事業

なお、上記事業はどちらも強い関連性を持っているため、2事業一括での募集とする。

第3 対象事業の事業内容

1. ブランド化対策事業
 - 1) 国内チーズコンテストの運営業務
 - 2) 海外チーズコンテストの運営補助およびプロモート関係業務
2. 消費拡大対策事業

- 1) WEB サイト「Cheese Fun！」ページを活用した国産チーズ PR 業務
- 2) マスメディアを対象とした国産チーズ PR 活動業務
- 3) 国内チーズコンテストに付随する国産チーズ展示試食会の企画運営業務
- 4) 海外チーズコンテストに付随する展示会への出展および PR 関係業務
- 5) 海外チーズコンテスト成果報告会の企画運営業務

第4 公募対象の予定事業費

1億3千万円以内（消費税抜き）

第5 対象事業の期間

契約の締結の日から 2025（令和7）年3月31日（月）まで

第6 応募資格

本事業を実施する経験及び能力を有し、業務及び経理等について適切かつ効率的な管理体制をもつ事業者であること。

第7 応募手続

1. 募集期間

2024（令和6）年5月10日(金)から同年5月20日(月)午後6時まで

2. 応募方法等

別紙「事業協力参加表明書」により、応募する事業に関する提案書（以下「企画提案書」という。）等を1部PDF添付し、2024（令和6）年5月20日(月)午後6時までに電子メールにて提出すること。

3. その他

応募に係る費用は一切支給しないものとする。

第8 企画提案書等

1. 企画提案書等は以下の項目について記載すること。

書類の様式等は定めないが、事業あたり A4 版 10 ページ程度に取りまとめることとする。（表紙・会社概要・見積書は含めません）

(1) 実施計画、実施方法及び実施体制および成果目標等

実施計画・内容・スケジュールを記述すること。また社内の実施体制、責

任者、必要に応じて主要なスタッフ及びライター、パートナー会社等を明確にすること。また成果目標を数値化すること。

(2) 事業に必要な経費及びその積算内訳(見積書)

企画費・管理費等については、企画及び管理に必要な作業量やその単価等合理的根拠を明確にすること。

(3) 関連事業の実績

応募する事業に類似する実績があれば記載すること。

(4) その他参考となる資料

本事業応募に関係する書類等

2. 提出された企画提案書等は次の通り取り扱う。

(1) 企画提案書等は返却しない。

(2) 企画提案書等は本事業にかかる事務手続以外の目的に使用しない。

第9 事業協力者の選定等

1. 事業協力者の選定は、協会内会議の審査により決定する。なお審査を行う上で必要があるときは参加者に対し企画提案書等の内容について説明を求めることがある。
2. 選定の基準は①企画内容、②価格の順に選定することとする。
3. 選定結果は2024(令和6)年5月27日(月)に全ての応募者に電子メールを用いて通知する。

第10 事業実施等の注意事項

第4で記した事業費は、協力者募集時の予定金額であり、独立行政法人農畜産業振興機構からの令和6年度補助金限度額通知により、協力会社採択時に事業費を減額することがあります。

事業実施内容は協会の事業計画及び予算を踏まえ、協会と事業協力者間で協議のうえ、決定する。

第11 費用の支払い

実施した事業に係る費用は、事業終了時に発行される請求書に基づいて協会が支払う。但し支払期日は、協会と独立行政法人農畜産業振興機構との間で補助金精算が完了した後から5営業日以内とする。

第12 応募・照会等窓口

本事業へ応募およびお問い合わせは下記メールアドレス宛にお願いします。

info@cheese-professional.com 担当：中島・榊田

〒101-0047

東京都千代田区内神田 1-18-1 イワカタビル 3F

特定非営利活動法人チーズプロフェッショナル協会

TEL：03-3518-0102

以上

国産チーズ競争力強化支援対策事業 仕様書

1. ブランド化対策事業

1) 国内チーズコンテスト「Japan Cheese Awards 2024」の運営業務

(1) 概要

名称：Japan Cheese Awards 2024

開催日程：2024（令和6）年10月19日（土）～20日（日）

準備日：10月18日（金）

開催場所：東京ドームシティプリズムホール

東京都文京区後楽1丁目3-61

開催規模：国産チーズ生産者約100社から350品の出品を想定

参集人数：審査員のべ140人、運営スタッフのべ200人、一般来場者1600人、
合計1,940人

(2) 実施計画案

【全体】

- ・ 明確化された審査基準に基づき、出品要項を整え、国産チーズ生産者に対し出品を募集し、かつ出品資料となる仕様書の記入方法を説明する。

【審査】

- ・ 出品チーズは24の部門に分けられ、部門ごとに審査を行う。
- ・ 出品チーズは審査中すべて匿名で取り扱う。
- ・ 欧米型の評価方法を参考にして、独自に構築した評価方法を用いてチーズの外観、生地、風味、香り等を客観的な評価を行う。
- ・ 審査結果の集計に要するシステムを構築し迅速かつ正確な結果発表を行う。
- ・ 一日目に一次審査を行い、「最優秀部門賞」「金賞」「銀賞」「銅賞」等を選出する。
- ・ 二日目に「最優秀部門賞」を対象とした最終審査を行い、グランプリ1品を選出する。

【表彰】

- ・ すべての審査結果を同時開催される展示試食会の中で行う。
- ・ グランプリ受賞者には、賞状授与のほかトロフィーを授与する。そのほかの受賞者には賞状を授与する。

【情報発信】

- ・ 大会への興味関心を喚起するために既存の WEB サイト「Cheese-fun.jp」内で出品チーズの紹介を行うとともに SNS 等を活用し、これまで国産チーズに興味を持たなかった層に対して多種多様な国産チーズがあり品質向上に取り組んでいること等を訴求していく。
- ・ 大会結果を広報するプレスリリースを作成し各種メディアに配信する。

2) 海外チーズコンテスト「World Cheese Awards 2024」の運営補助およびプロモート関係業務

(1) 概要

名称：World Cheese Awards 2024

開催日程：2024（令和6）年 11 月 15 日（金）～17 日（日）

準備日：10 月 14 日（金）

開催場所：未定（ポルトガル、ビゼウ市内）

開催規模：チーズコンテストとしては欧州最大

（2023 年実績：世界 43 カ国から 4,502 品が出品）

(2) 実施計画案

【全 体】

- ・ 出品にかかる委員会で定める、出品支援対象チーズ・出品基準等に則り、対象となるチーズ生産者に出品の案内を行い、希望者を募る。
- ・ 出品数は最大で 50 品とする。

【出品情報】

- ・ 出品者決定後、出品チーズに関する製造情報や成分情報、アレルギー情報に加え、生産者情報等を収集整理し、出品登録を行う。

【出品チーズの輸送】

- ・ 出品チーズ（最大 50 品）を一か所に集約し、大会主催者に指示する日程に沿って、指定場所へ輸送する。輸送にあたっては実績のある輸送業者に依頼する。
- ・ 輸出入許可にかかる調査を行い、確実に安全な輸送計画を策定する。輸出入書類等を関係各所と連携し作成する。

【情報の収集と発信】

- ・ 大会の概要やコンテストへの出品の意義目的、参加するチーズ工房や出品チーズの紹介等の情報を TV、紙媒体、WEB 等のメディアに発信し記事作成掲載を促進させるプロモート活動を実施する。（8～12 月）

- ・ 既存の WEB サイト「Cheese-Fun.jp」に出品チーズ情報を掲載し、興味関心を喚起しプロモート活動と連動させ相乗効果を図る。さらに SNS 等を活用して、チーズに関心の無い層にも情報発信を行い、認知向上を図る。
- ・ 現地に調査員を派遣し、審査の方法や審査内容を調査するとともに、外国人審査員に対し日本のチーズの評価等をヒアリングする。
- ・ 審査員として参加し、外国産チーズのトレンドや優れたチーズの品質的風味的と特徴等を調査し帰国後の報告会等で発表する。知り得た情報は業界関係者等と共有する。
- ・ 出品者を調査員に同行させ、大会の雰囲気や審査の様子、外国産チーズと国産チーズの比較等を体験していただき、帰国後の報告会等で発表する。
- ・ 審査結果プレスリリース等にまとめ各種メディアに配信する。詳細な評価情報は出品者にフィードバックする。

2. 消費拡大対策事業

1) WEB サイト「Cheese Fun！」ページを活用した国産チーズ PR 業務

(1) 事業内容

- ・ 国産チーズの総合的な情報プラットフォームである Cheese Fun (cheese-fun.jp) サイトのトップページを改修し、国産チーズの最新情報へ届くポータルとしての役割を強化する。
- ・ 既存の国産チーズ情報コンテンツに加え、今年度ブランド化として取り組む国内外コンテストの出品情報紹介への導入ボタンを更新する。
- ・ トップページ以降のそれぞれのコンテンツを SNS と連動させ、既に興味を持ってアクセスしている層に加え、これまで国産チーズに関心のなかった層にもリーチすることにより潜在的消費者を集め、ブランド化と消費拡大の両方を PR することで相乗効果を図る。

(2) 計画案

- ・ トップページの仕様変更とデザイン改修 (令和 6 年 7～11 月)
- ・ コンテンツページとのリンク調整

2) マスメディアを対象とした国産チーズ PR 活動業務

(1) 事業内容

- ・ 国産チーズの現況を含めた基礎情報に加え、現在の課題や解決に向けた取り組みの紹介、輸入も含めた国産チーズのマーケット開拓の可能性などに言及した報道向けツールを作成し、メディア各社に国産チーズの記事作成を働きかける。
- ・ 国内外チーズコンテストの参加や開催等を告知するプレスリリースを発信し、記事掲載に向けた取材を誘致する。
- ・ TV や WEB メディアに対応できる動画を制作提供し特集記事やコンテンツ化を働きかける。
- ・ 国内コンテストおよび展示試食会開催時にメディア向けツアーを実施し、国産チーズの現状への理解促進を図るとともに記事掲載を働きかける。

(2) 計画案

- ・ プロモート活動 … 2024（令和6）年6月～12月（重点期間8～10月）
- ・ メディアリストの作成
- ・ プレスリリース配信 … 2024（令和6）年5月、9月の2回を予定
- ・ メディア向け資料の作成
- ・ Japan Cheese Awards 2024 開催当日の取材対応
- ・ 展示試食会場内メディア向けツアーを実施
- ・ モニタークリッピングの実施（2024（令和6）年7～12月、6か月間）

3) 国内チーズコンテストに付随する国産チーズ展示試食会の企画運営業務

(1) 概要

開催日程：2024（令和6）年10月19日（土）～20日（日）

準備日：10月18日（金）

開催場所：東京ドームシティプリズムホール 東京都文京区後楽1丁目3-61

開催規模：国産チーズ生産者約60社 200品の展示試食

参集人数：一般来場者 3,200人、国産チーズ生産者 60人、運営スタッフ 350人、
合計 3,610人

(2) 実施計画案

- ・ 全国のチーズ生産者に参加を呼びかけ、日本各地のチーズを一堂に集めた展示と試食を実施する。
- ・ 国産チーズの理解醸成を図るためにチーズの歴史、生産と流通の現状、栄養的価値、チーズの利用方法等、消費への興味関心を促す展示物やパネル、配

布物を制作する。

- ・ 生産者や有識者等が登壇する国産チーズの魅力発見や学びにつながるステージプログラムを会期中に数回実施する。
- ・ 国産チーズ全体の状況やチーズ製造現場の実態や高品質化への生産者の取り組みに関する理解醸成を図るための説明動画を制作し、展示会場内で適時放映する。
- ・ 同時に開催する国内チーズコンテスト Japan Cheese Awards 2024 の結果発表と授賞式を展示会場内で行う。
- ・ 地域の特色あるチーズを紹介するために、場内を生産地域ごとに区画し、チーズ生産者と来場者が交流できる空間を作る。
- ・ 飲食店や販売店に関わる業務関係者等を対象とした専用コーナーを設置し国産チーズの価値訴求や仕入れなどの相談指導を行う。
- ・ メディアプロモート活動と連携して国産チーズに関する記事掲載の促進を図るために、会場内をめぐるメディア向けツアーを実施する。
- ・ 国産チーズの興味関心を喚起し集客につなげるための SNS を利用した情報発信を行う。

4) 海外チーズコンテストに付随する展示会への出展および PR 関係業務

(1) 概要

実施日程：2024（令和6）年10月15日（金）～17日（日）

実施場所：ポルトガル ビゼウ市内

主催者： Guild of Fine Food

開催規模：各国のチーズ生産者、流通業者、チーズ協会、ポルトガル国内のチーズ関係業者等 50 社程度。

参集人数：ポルトガル国内の一般来場者、チーズ業界関係者、コンテスト審査員、有識者等、合計約 4,000 人（令和5年実績）

(2) 実施計画案

- ・ World Cheese Awards2024 に出品するチーズ約 50 品を中心にすえた日本チーズを PR するブース出展を行い、国産チーズの魅力を発信する。
- ・ 日本のチーズ製造やチーズ文化の歴史や現状を伝える展示物、ポスター、配布物を制作し、国産チーズの認知度向上を図る。
- ・ 日本のチーズ生産者や製造現場をまとめた英語字幕の動画を制作し、日本チーズのイメージアップとブランド力向上を図る。
- ・ 海外のチーズ業界関係者やバイヤー、有識者等、日本のチーズに興味関心を持つ来場者を対象に日本チーズの評価や印象、海外におけるチーズの消費実

態などをヒアリングするアンケート調査を行う。

- ・ 日本チーズ全体の状況や個別チーズの製造状況等、興味関心をもつバイヤーや有識者、メディア等に詳細説明ができる説明員を配置する。

5) 海外チーズコンテスト成果報告会の企画運営業務

(1) 概要

開催目的：海外チーズコンテスト World Cheese Awards 2024 での受賞結果を広く報告し、その成果と喜びを共有するための会を開催。

受賞者による報告やインタビュー、成果の紹介、質疑応答などを行うとともに、メディアや業界関係者を招待し、受賞の意義や将来への展望について議論する場を設定し、メディア等での露出機会を創出する。

開催日程：令和6年11月を予定

開催場所：東京都内

参集人数：メディア関係者 30 人、業界関係者 20 人、有識者 20 人、一般 50 人、主催運営 30 人、合計 150 人

(2) 実施計画案

- ・ 150 人を収容できる東京都内のホールまたは会議室を会場に設定する。
- ・ 出品した国産チーズ生産者の中から 3 名を講師として招聘し、受賞に至るまでの経過や生産状況、今後の展望など講演していただく。
- ・ 行政担当者をお招きして国産チーズの需給状況や支援状況などを説明していただく。
- ・ 有識者による受賞チーズの楽しみ方や利用方法等の情報発信を行う。
- ・ 受賞及び出品チーズの展示、試食を行う。

3 共通事項

- ・ 各施策の業務遂行にあたっては協会と十分な意思疎通を図りながら行う必要がある。本仕様書に記載のない業務が発生する場合は双方協議の上、実施する。
- ・ 各施策が終了した際は速やかに報告書を協会へ提出する。

4 留意事項

国際状況や為替、その他の要因により海外チーズコンテストおよび海外展示会にかかる実施内容を大きく変更する可能性がある。その場合は双方協議の上、変更内容に応じた請負金額の変更を行う場合がある。

以上

別紙

2024年 月 日

特定非営利活動法人チーズプロフェッショナル協会
会長 坂上 あき 殿

住所
法人名または名称
代表者氏名

国産チーズ競争力強化支援対策事業に関する事業協力参加表明書

標記、事業に係る企画提案書を下記の通り提出します。

記

応募する事業：	「令和6年度国産チーズ競争力強化支援対策事業」
添付書類：	企画提案書等一式
担当者名（所属・役職）：	
電話番号1（所属先）：	
電話番号2（個人）：	
E-mail：	

以上